

製品名: PSAP マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM81206

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:50-1:500,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	58.1kDa

抗原情報

遺伝子名	PSAP
別名	GLBA; SAP1
遺伝子 ID	5660.0
SwissProt ID	P07602
免疫原	大腸菌で発現したヒト PSAP (AA: 325-524) の精製された組み換え断片。

背景

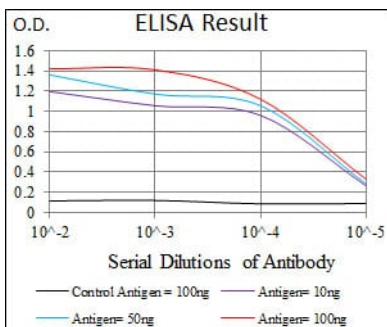
この遺伝子は、4つの分解産物（サポシン A、B、C、D）の前駆体となる高度に保存された糖タンパク質をコードしています。前駆体タンパク質の各ドメインは約 80 アミノ酸残基から成り、システイン残基とグリコシル化部位の配置はほぼ同じです。サポシン A~D

は主にリソソーム区画に局在し、短いオリゴ糖群を持つフィンゴ糖脂質の異化を促進します。前駆体タンパク質は分泌タンパク質としても膜貫通タンパク質としても存在し、神経栄養活性を有しています。この遺伝子の変異は、ゴーシェ病、テイ・サックス病、および異染性白質ジストロフィーと関連付けられています。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生成されます。

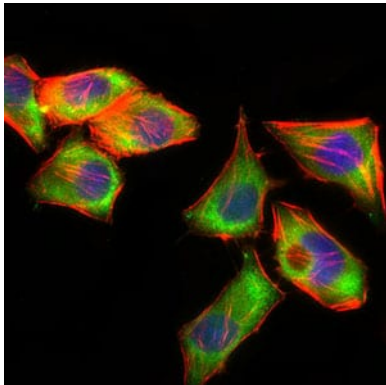
研究分野

-

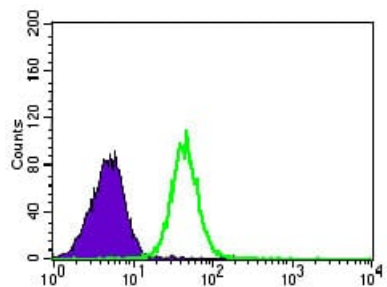
画像データ



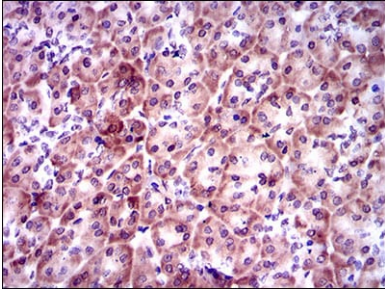
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



PSAP マウス mAb (緑) を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



PSAP マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (紫) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



PSAP マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト膵臓組織の免疫組織化学分析。